



警鐘

第72号

発行所
タムラカントウ
安全衛生協力会
千葉県美浜区新港223-2
〒043-246-2751
発行責任者
菅 良 行
発行平成26年8月1日

経験から学ぶ

代表取締役社長 田村 和行



毎日の作業、大変お疲れ様です。今年も早い時期から各地で最高気温を記録し、梅雨明けから大変暑くなる事が予想されております。先ずは、自分の身は、自分で守るを基本に自身の体調管理を充実させ、熱中症予防に努めて頂きませう。

さて今回は、私の経験から少しでも災害防止に繋げて頂ければとの思いで書きます。
ご存じの方も居ると思いますが、私は、16歳から自動二輪（バイク）に乗り始め、乗る機会は少なくりましたが40歳を迎えた今でもライダー継続中です。因みに現在の所有バイクは、Buell XBR9S Lightningです。ツーリング等お誘い頂ければ幸いです。話を戻しますが、私はバイクに乗る事により数多くの人達と出会い、良くも悪くも人生に大きな影響を受けました。その中で特に影響を受けた事は、正確な年齢は忘れてしまいましたが、17歳から18歳の頃、将来の仕事として、バイクで速さを競う仕事（バイクのレーサー）を考えた時期がありました。今の私をみて頂ければお分かりの通り、早い時期に自分の能力とレーサーセンスの無さを見極め、現職に就きました。しかし全く無駄な時間を過ごした訳で無く当時の経験から多くを得たと思えます。その中の一つとして、気候も穏やかな秋の晴天に、茨

城県の筑波サーキットへ練習走行に行きました。その日に乗るバイクは、夏休みを全てバイトに費やし、稼いだお金の全額をカスタム部品に充て、友人達の手を借り前日の深夜まで掛り組み上げたものでした。近所迷惑になる為、逸る気持ちを抑えエンジンを掛ける事が出来ませんでした。サーキットに着き、今やこの時が来たとの思いでエンジンスタート。素晴らしい感動が訪れるものと期待を膨らませていた以上に衝撃を受けました。本来動くべき物が動かないのです。とりあえず原因を調べる為、不具合箇所に関係する部品を取り外し一つ一つ調べ、問題無い事を確認、組み直しを行い、再びエンジンを掛けると同じ現象が発生してしまい、何度繰り返しても変わりません。時間が過ぎるのは早いもので練習走行時間が近づき、走るのか、帰るのかと決断を余儀なくされました。
一応エンジンは動くが、4ヶ所動く物が2ヶ所しか動かない。友人達が昨夜から手伝ってくれている事、折角筑波まで来た事、少しでも練習したいとの思いから、ゆつくり走れば大丈夫と自分に言い聞かせコースに入りました。本来の走りが出来ずストレスを抱え騙し騙し走り続け、何ともないゆつくりとした速さでダンロップコーナーを曲がろうとした処、次の瞬間私は地面の上を滑っていました。映画のワンシーンみたいに周りの景色がスローモーションに流れ、バイト代の全てを注ぎ込んだバイクがゆつくりとコースの外を目指して滑って行きます。この位であれば大した損害も無いと思った瞬間、バイクが空高く舞ったではありませんか。1回、2回、3回と回転しながら着地しようとしたバイクは、見事に着地失敗。地上に降りてからも前転を繰り返して、此処まで壊れるのかと思う位壊れ、結果廃車とまっぴりしました。この様な何とも無い速さで走ついても何らかの問題を抱えて走れば転倒する事が有るように、何とも無い作業で何らかの問題を抱える場合、それが災害発生に結びついてしまう事が有ります。例えば、高所作業車の点検を行った際、不具合を見つけた場合でも、この程度だから大丈夫、安全帯掛けるから大丈夫等、不具合を取り除かないまま作業を続けると、いかなる作業でも大きな災害に繋がりがかねません。私の場合は、少々心に傷を負う位で済み、幸い怪我は有りませんでした。しかし一歩間違えれば大変な怪我をしていたかも知れません。皆さんには安全に対する少しの甘さが大きな災害に繋がるものと認識して頂き、安全に對し絶対に妥協をしないとの思いで日々の安全活動に取り組んで下さい。ご安全に！

安全衛生協力会新役員ご挨拶

CAD(株) 平野 隆介



皆様、この暑い暑くて仕事を辞めたくなるシーズン如何お過ごしでしょうか？

この度、新役員を拝命しました平野隆介です。これを読まれた皆様は、何故平野が役員に？と思われる方々ばかりだと思いが、実は私自身が一番「何故！私か？」と思つています。しかし、これを機に同業他社に恥じない施工、そして何よりも当社から事故、災害を生み出さずにはならないと、禱を締め直した次第でございます。

さて、皆様は「危険予知」という言葉を毎日耳にしていると思いますが、何時危険予知をしているでしょうか？私の場

合は作業する直前や作業中も当然、危険予知をしています。大抵の危険予知は「現寸を書いている時、ダクトの割り付け方によって吊り込み時に危険をおよぼさないだろうか？（直管にするか短管にするか？エルボを分割にするかしないかなど）」から始まり、「作業終了後から帰宅途中に翌日の作業の流れをイメージしている時」まで、最も危険予知をしている時になります。ですから、当日の作業においては、前日に決めたイメージの中で体を動かしているだけで、特別に難しいことを考えてはいません。しかし、新規現場や予定外の作業の時は常にドキドキして止まっているタバコも超々吸いたくなくなってしまいます。話は随分と飛びますが私は、安全は技術だと思つています。日々の施工技術の向上はもとより、安全技術にも磨きを掛けていき、役員の名に恥じないよう務めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。ご安全に！

山崎工業 山崎 和芳



皆様、毎日の作業お疲れ様です。いよいよ梅雨も明け、私達に厳しい高温多湿の季節がやってきました。健康管理に十分気を付けて、日々の業務に取り組んで行きましょう

26年度より協力会役員を拝命し、先ず自分が何をすべきか考えました。今、現場で欠けている部分をどう補填すればスムーズに作業が進むようになるのか、自社の社員の意見は勿論、現場で顔を合わせる協力会の会員に對しても聞く耳を持ち、意見や要望を頂いて、協力会役員会の場に議案として展開することが出来たらと思います。

今までは、行事の運営や適正なルールの配信などはタムラカントウ社員や協力会の先輩方の仕事と思ひ、決められた事を守るという簡単な考えでしたが、これ

からは役員としての立場で協力会の行事運営やルールを決めていくという大変で、且つ遣り甲斐のある立ち位置を頂く事になり嬉しく思います。嬉しさの半面、やはり責任は重く、私達役員が決めた事を自身で破る事は絶対あつてはならないと肝に銘じています。大きな希望と大きな責任を感じながらの日々の作業は、今までは以上に自社の品質、安全にはプラスに働くこと信じております。

最後に冒頭でも述べましたが、これから始まる夏本番、熱中症にかららないように水分を小まめに摂り、長い夏を乗り切りましょう。ご安全に！

春季安全衛生大会を終えて

去る5月4日(日)タムラカントウ本社大会議室において、5月度業者連絡会に続き春季安全衛生大会が開催されました。本年も高砂熱学工業株式会社東京本店より、品質・環境・安全部町田部長様にご臨席頂き、26年度の「安全衛生活動方針(グリーンブック)」のご説明と安全講話を賜りました。高砂熱学工業様の「安全衛生理念」にあります「お互いが思いやる心を持つこと」の大切さに、講話を拝聴し改めて痛感した次第です。本大会を機に事業主、職長が中心になって作業員への「問いかけKY」の実践を励行して参ります。最後に安全衛生協力会の代表者による今年度の「完全無事故無災害」を祈念し、参加者全員唱和によるシュプレヒコールで閉会致しました。



平成26年度「安全衛生標語」入選作

- 最優秀賞**
過去から学んで未来を築く
手順の確立・正しい動作。
ルールを守る安全作業
茨木 良一(工事部)
- 優秀賞**
迷った時には、まず確認!!
止める勇気が身を守る
初心に戻って安全確認
酒井 明(千葉営業所)
- 佳作**
やったつもり 見たつもり
つもりもったかくれた危険
確認作業で無災害
今井 亮(工事部)
- 佳作**
慣れるほど 忘れてしまう その危険
守ろう我が身と仲間の安全
指差呼称で、ヨイカ、ヨシ!!
三上 和哉(南平野ダクト)
- 佳作**
安全に 初心者ベテラン区別なし
慣れた作業に潜む危険
指差呼称は忘れずに!
古里 雄太(南平野ダクト)
- 佳作**
一本の指がささえる無事故の現場
その時、その場で指差呼称
中村 大輔(千葉営業所)
- 佳作**
忘れるな!! ルールがある事守る事
確認しよう作業手順
守って築くゼロ職場
酒井 明(千葉営業所)
- 佳作**
聞き流す 注意事項に事故が待つ
確かめて確かめさせてゼロ災害
李晩國(銚子営業所)
- 佳作**
皆に伝える安全意識
声を掛け合おう「問いかけ運動」
関本 和敏(工事部)
- 佳作**
なれるほど 忘れてしまうその危険
作業手順をしっかり守り
伊東 義和(銚子営業所)

『有』三幸ダクト新事務所のご紹介

6月1日新事務所が開設しました。壁はベージュ、屋根はグリーンでもお洒落な外観で、遠くからでも目立ちます。社屋の半分が事務所、半分が資材管理場になっていますが、事務所へお邪魔しますと、社員の方が現場から帰社した際にデスクワークし易いように、購入したばかりの机が中央に並んでいます。また壁には、月間スケジュール表のホワイトボードや熱中症予防などの各種ポスター・掲示板等、社員へのメッセージが『見える化』されていて、特に掲示板には当社の業連で配布した災害事例報告書も張られ、安全意識の高揚を日々訴えかけています。続いて資材管理場のフロアーに移りますと、消耗品専用棚があり、中央にはストックされた各メスパイラルダクト、それを囲むように継手類が整然と並べられています。ここでも養生社長は資材の徹底した整理整頓による『見える化』を重要視しています。必要部材を即座に取り出して翌日搬入出来るよう、そして当日の作業に一切支障をきたす事のないよう、『時間の大切さ・手戻り排除』に注力しています。新事務所の移転に伴い、社員のモチベーションも一層増したとのことです。今後の益々のご発展を祈念申し上げます。



私たちの熱中症対策

皆様お疲れ様です。本年も暑い時期がやって参りました。昨年に引き続き、生産本部ではスポーツ飲料・塩入飴を用意しています。また、本年度から工場内にWBGT値(熱中症指数)計測器を設置し、見える化を実施致しました。又、営業所会議において厚労省資料を使用し基本的な体調管理、職場における熱中症の特徴、過去事例等の講習会を開催致しました。勿論、当人の

生産本部千葉営業所 GL 茅原晶成

体調管理が重要ですが、なにより当社の工場内はスポットクーラーと扇風機、天然風も吹き込みますので、新設した計測器を確認しながら、各グループリーダーと相談し、臨機応変な作業指示を心掛けております。管理職として就業時間中に熱中症を絶対に発生させぬ意志で務めております。但し、体調不良時は「報・連・相」を欠かさず、大事に至らぬ様に心掛けていきます。

『友和会・グアム三日間の旅』

生産本部銚子営業所 上島美智子
平成26年6月6日(金)～6月9日(月)、二班に分かれてグアムへ旅立ちました。旅行中はまずと快晴で、想像以上の真夏の暑さでした。二日目はコス島に渡りマリンスポーツ等を楽しみ、夕方より「ザ・ビーチ」にてパーベキューとディナーショーを堪能しました。水平線に沈んで行く美しい夕日と満点の星空のもと、思い出深い一日になりました。今回の旅では、とにかく美しい海と、暑くむしむしの強い日差しの中で慌しくショッピングをしたことです。あつという間に三日間が過ぎてしまいました。またグアム旅行した際は、色んなマリンスポーツに挑戦したいと思っております。

最後に、同僚と一緒に旅を楽しめたこと、感謝しております。色々とお世話になりました。ありがとうございました。お疲れ様でした。



新入社員紹介

小出 琢飛 工事1部 H2・11・3生 千葉工業大学 社会システム科 学部卒



皆様、毎日の作業お疲れ様です。この度、タムラカントウに入社し工事1部に配属になりました新入社員の小出琢飛と申します。入社して早4か月が経ちました。初めは、先輩上司、協力業者さんが何を話しているのか全く理解ができなかつたのですが、皆様の丁寧なご指導のおかげでようやく現場に慣れることができました。至らぬ点ばかりかと思いますが、引き続き宜しくお願い致します。ご安全に!

石山 涼 工事2部 H4・3・30生 千葉工業大学 工学部卒



皆さん暑い中での作業お疲れ様です。この度タムラカントウ工事部に入社しました石山涼と申します。初めての事ばかりで至らない点が多々あると思いますが、1日でも早く皆さんの様に、仕事をこなせる社員になれるよう精一杯努力していきます。

光永 直人 生産本部 H3・10・29生 清和大学 法学部卒



今年入社し、生産本部に配属となりました。今までダクトという製品を知りませんでしたので、配属後目に付く物の全てが初めて見る物ばかりで戸惑いましたが、4ヶ月が経過し漸く慣れ、その不安も消えました。私の朝一番の仕事は朝礼前に10リットルクーラージャグタンクに氷をいっぱい詰め込んだポカ

リスウェットを作って、皆さんが直ぐに飲める準備をすることです。今後の目標として一日も早く知識と技術を覚えるよう努力していきますので、生産本部の皆さん宜しくお願い致します。

今年も猛暑だ!! 熱中症に気をつけよう
乾いた体に たっぶり 水分を与えよう
平成26年8月1日

お知らせ

- ①「全国労働衛生週間」準備月間 ミニ安全大会の開催 期間 平成26年9月1日～30日
- ②秋季安全衛生大会 日程 平成26年10月19日(日)
- ③協力会研修旅行 日程 平成26年11月8日(土)・9日(日) 行先 ダクト歴史資料館見学 箱根湯本温泉

編集後記

みなさま、お仕事お疲れ様です。今号は幅広いテーマの記事を投稿して頂き、とても読み応えのあるものになりました。これから本格的に暑くなってきました。警鐘をじっくり読めばしっかりと休憩ができます!熱中症対策の一つとして、是非ご活用ください。

管理本部 石野 希